

総合コース

概要

- ・ 名称：「コンフリクト解決のためのグラフモデル」セミナー 総合コース
- ・ 番号：GMCR-2021-F-S
- ・ 期間：2021 年 10 月、11 月、12 月、2022 年 1 月（日程の詳細は下記をご覧ください）
- ・ 曜日：水曜日
- ・ 時間：18:30-19:30、19:40-20:40（2 時間）
- ・ 実施形態：オンライン（Zoom）による実施（パソコン、アプリ、AV 機材（マイク、スピーカ、Web カメラ等）、ネットワーク環境等のご自身でご準備下さい。）
- ・ 対象：論理的、数理的な記述力と思考力、意思決定状況の表現力と分析力を身につけたい社会人の方、大学院（修士課程、博士後期課程）入学希望の方、参加者同士のネットワークを構築したい方、など
- ・ 講師：猪原健弘、加藤有紀子

詳細

総合コース

- ・ 日程：全 12 セッション
 - ①基盤クラス（3 セッション）：2021 年 10 月 13 日（水）、20 日（水）、27 日（水）
 - ②展開クラス（3 セッション）：2021 年 11 月 10 日（水）、17 日（水）、24 日（水）
 - ③俯瞰クラス（3 セッション）：2021 年 12 月 8 日（水）、15 日（水）、22 日（水）
 - ④実践クラス（3 セッション）：2022 年 1 月 12 日（水）、19 日（水）、26 日（水）
- ・ 内容：

総合コースでは、①基盤クラス、②展開クラス、③俯瞰クラス、④実践クラスの 4 つのクラスをすべて学びます。まず、GMCR の基盤を学びます（①基盤クラス）。次に、GMCR のフレームワークを、複数の社会的主体の間の関係を論じる社会ネットワーク理論との融合モデルへと展開します（②展開クラス）。そして、GMCR とさまざまな意思決定モデルを俯瞰して関係や特徴を把握します（③俯瞰クラス）。最後に、受講者がチームを組み、GMCR などの意思決定理論のフレームワークや分析方法を使って、チームで設定する意思決定問題を記述、分析し、成果をチームでプレゼンテーションします（④実践クラス）。

各クラスの内容と各セッションの概要は次の通りです。

①基盤クラス（3 セッション）

- ・ 日程：2021 年 10 月 13 日（水）、20 日（水）、27 日（水）
- ・ 内容：

複数の意思決定者が絡む意思決定状況の記述や分析が可能な GMCR の基盤を学びます。GMCR のフレームワークの理解からはじめ、標準的な分析方法である合理分析と効率分析、そして、アドバンストな分析方法である提携分析へと進んでいきます。各トピックは、理論と演習のセットで学びます。演習では、エクセルで動作するプログラムを使いコンフリクトの記述と分析を行います。
- ・ 各セッションの概要：
 - 10 月 13 日（水）：講師：猪原健弘
ガイダンス、自己紹介、GMCR のフレームワーク、GMCR による表現の演習
 - 10 月 20 日（水）：講師：加藤有紀子、猪原健弘
合理分析の手法、効率分析の手法、合理分析と効率分析の演習
 - 10 月 27 日（水）：講師：猪原健弘
提携分析の手法、提携分析の演習、まとめ

②展開クラス（3 セッション）

- ・ 日程：2021 年 11 月 10 日（水）、17 日（水）、24 日（水）
- ・ 内容：

GMCR のフレームワークを、複数の社会的主体の間の関係を論じる社会ネットワーク理論との融合モデルへと展開します。まず、社会的主体の間の人間関係とそれにより形成される集団内の構造を、社会ネットワーク理論を用いて分析する方法を扱います。次に、社会ネットワーク理論を応用して、複数の意思決定主体が絡む社会的意思決定状況を記述・分析する方法を学びます。そして、GMCR と社会ネットワーク理論の融合モデルを構築して、その可能性を論じます。
- ・ 各セッションの概要：
 - 11 月 10 日（水）：講師：猪原健弘
ガイダンス、自己紹介、社会ネットワーク、自己態度、対称性、安定性、構造
 - 11 月 17 日（水）：講師：猪原健弘
演習、社会的意思決定状況（SDMS）、意思決定ワーク、SDMS の分類（会議、選択、選挙）
 - 11 月 24 日（水）：講師：加藤有紀子、猪原健弘
SDMS の構造、諸定理、社会ネットワークと GMCR の融合、まとめ

③俯瞰クラス (3 セッション)

・日程：2021 年 12 月 8 日（水）、15 日（水）、22 日（水）

・内容：

GMCR とさまざまな意思決定モデルを俯瞰して関係や特徴を把握します。非協力状況を扱う標準形と GMCR、集団意思決定モデルである会議の理論と許容会議の理論、人間関係を扱う社会ネットワーク理論を概観します。そして、これらのモデルの統一モデルと、統一モデルの分析のための許容分析の方法を構築して、その可能性を論じます。

・各セッションの概要：

12 月 8 日（水）：講師：猪原健弘

ガイダンス、自己紹介、標準形、GMCR、演習

12 月 15 日（水）：講師：猪原健弘

会議、許容会議、演習、意思決定ワーク

12 月 22 日（水）：講師：加藤有紀子、猪原健弘

社会ネットワーク、社会的意思決定状況、演習、統一モデルの可能性、許容分析、まとめ

④実践クラス (3 セッション)

・日程：2022 年 1 月 12 日（水）、19 日（水）、26 日（水）

・内容：

受講生がチームを組み、GMCR などの意思決定理論のフレームワークや分析方法を使って、チームで設定する意思決定問題を記述、分析し、成果をチームでプレゼンテーションします。研究者倫理の確認グループワークからはじめ、各チームが講師となってさまざまな意思決定理論のフレームワークのレクチャーを行うことで理解を深めます。最終プレゼンテーションもその評価もチームで行い、表彰チームを決定します。

(1) 現実の意思決定問題を取り上げ、(2) それを意思決定理論のフレームワークを用いて数理モデル化し、(3) モデルを分析して結果を得たあと、(4) 分析結果を現実の文脈の中で解釈して、最初の意思決定問題の解決のための示唆を導き出す、という、意思決定理論のフレームワークを用いた意思決定問題の解決のための数理的アプローチの「4 ステップ」を実践することができます。

・各セッションの概要：

1 月 12 日（水）：講師：猪原健弘

ガイダンス、自己紹介、研究者倫理グループワーク、フレームワーク・レクチャー準備

1 月 19 日（水）：講師：加藤有紀子、猪原健弘

フレームワーク・レクチャー、最終プレゼンテーションのテーマ検討

1 月 26 日（水）：講師：猪原健弘

最終プレゼンテーション、最終プレゼンテーション表彰、全体ディスカッション、まとめ